

漢字教材

1. メインテキストの副教材 例

- (1) 『みんなの日本語』シリーズ：『みんなの日本語 初級1 漢字』
『みんなの日本語初級1 漢字練習帳』『みんなの日本語初級2 漢字練習帳』
- (2) 『げんき』シリーズ：『Kanji look and learn:512 Kanji with illustrations and mnemonic hints 』
- (3) 『できる』シリーズ：『漢字たまご 初級』『漢字たまご 初中級』
- (4) 『上級へのとびら』シリーズ：『きたえよう漢字力：上級へつなげる基礎漢字 800』

2. 漢字の教材 例

- (1) 善如時俊幸 (2010) 『漢字系統樹で学ぶ漢字イメージトレーニング 500:日本語学習者と教師のための漢字学入門』 三恵社
- (2) 加納千恵子ほか (2015) 『Basic Kanji Book 1』(新版) / 『Basic Kanji Book 2』(新版) 凡人社
加納千恵子ほか (2008) 『Intermediate Kanji Book 1000plus』 凡人社
- (3) ボイクマン総子ほか (2008) 『ストーリーで覚える漢字 300』 くろしお出版
- (4) 松浦真理子ほか (2009) 『Build Up Your KANJI DENSE 漢字のコツがわかる本』 アスク
- (5) 松浦真理子ほか (2011) 『日本語漢字トレーニング 初級が終わったら始めよう』 アスク
- (6) 徳弘康代 (2008) 『日本語学習者のためのよく使う順漢字 2100字』 三省堂
- (7) 徳弘康代 (2010) 『語彙マップで覚える漢字と語彙：中級 1500 甘菜の中で言葉のネットワークがどンドンひろがる』 Jリサーチ出版
- (8) アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター-(2013) 『Kanji in context a system fr intermediate and advanced learners 改訂新版』 The Japan Times

3. その他参考図書

松尾睦 (2006) 『経験からの学習 プロフェッショナルへの成長プロセス』 同文館出版

ワークショップ中にご紹介したサイト

(1) Electroharmonix：日本人だけが読めないフォント

<http://typodermicfonts.com/electroharmonix/>

(2) みんなの教材サイト：入門・初級レベルからの読解テキスト

<https://minnanokyozai.jp/kyozai/home/ja/render.do;jsessionid=C1193CF20CE740A89DAA6D901D00FB81>

(3) AJE-CEFR プロジェクト ヨーロッパの日本語教育における評価基準の共有にむけての可能性と課題-大規模言語試験の分析からの考察 【評価基準グループ】

ハンガリー日本語教育シンポジウム「漢字教育」

「学習者の視点で」「課題から」考える漢字教育実践 -学習者のために教師の私たちができること- 参考資料

作成：近藤裕美子

：ヨーロッパの中等教育修了試験5カ国（ハンガリー、アイルランド、英国、ドイツ、フランス）
の漢字出題範囲の比較

<https://www.eaje.eu/media/0/myfiles/cefr/dainibu-full.pdf>

(4)日本漢字能力検定：漢字トリビアのネタなどもあり

<http://www.kanken.or.jp/kanken/trivia/>